

岩国市神東地先におけるリサイクル資材を活用した藻場・生態系の創出プロジェクト

神代漁業協同組合

独立行政法人国立高等専門学校機構
宇部工業高等専門学校

JFE スチール 株式会社

岩国市

プロジェクトの概要

- 神代漁業協同組合が主体となり2012年度から開始をしている。
- プロジェクト実施場所は山口県岩国市神東地先であり、2013年～2018年にリサイクル資材である鉄鋼スラグ製品を用いて約3.6ヘクタールの岩礁性藻場生育基盤造成を行った。
- 創出した海藻藻場の岸側は、流動場の抑制に伴う海草生育環境条件の向上により、海草藻場が分布拡大した。

プロジェクトの特徴・PRポイント

- 海藻藻場の創出、それによる海草藻場の拡大及び養殖ワカメによって二酸化炭素の吸収量が5年間で80.7トン増加した。
- 海藻藻場によってメバルの漁獲量が2.3トン、カサゴの漁獲量が7.1トン、いずれも増加し、これらを併せた食料供給の経済価値は5年間で合計約1800万円と推定された。
- 海草藻場によってメバルの漁獲量が1.1トン、クロダイの漁獲量が2.8トン、いずれも増加し、これらを併せた食料供給の経済価値は5年間で合計約530万円と推定された。
- 海藻藻場と海草藻場によるCOD浄化量は18.6トンと推定された。
- 教育・研究の場として利用をしている。

